

ポスターセッション

9月20日（土） 14:30-17:00 : 奇数番号

9月21日（日） 9:30-12:00 : 偶数番号

会場：大学会館3F 大集会室

※ポスターは両日とも展示しますが、セッションは2日間に分けて行いますので、御注意下さい。

- P-01 繁殖期におけるサシバ (*Butastur indicus*)の食物および採餌場所の季節変化
○酒井すみれ(東大・生物多様性), 安田雅俊(森林総研・鳥獣生産), 野中純(日本野鳥の会・栃木), 百瀬浩(国総研・緑化生態), 藤田剛・樋口広芳(東大・生物多様性)
- P-02 協同繁殖するアカオオハシモズにおけるステロイドホルモンと社会的地位
○小藤弘美(京大・生態研), 酒井秀嗣・佐藤恵(日大・歯・生物), 江口和洋(九大院・理・生物科学), 山岸哲(山階鳥研), 藤原昇(九大院・農)
- P-03 人工林伐採跡地の植生回復に鳥類がどう関わるか 一伐採跡地と壮齢人工林における果実食鳥類相－
○佐藤重穂・酒井敦(森林総研・四国), 濱田哲暁・岩岡猛(東洋電化工業)
- P-04 コンジロヤマドリの分布域について
○川路則友(森林総研), 坂梨仁彦(熊本県), 時田賢一(我孫子市鳥の博物館)
- P-05 南極シグニー島におけるアゴヒゲペンギンの採餌戦略：データロガーを用いて捕食動物と餌生物・海洋環境の関係を探る
○高橋晃周(英國南極調査局・國立極地研), Mike Dunn・Phil Trathan(英國南極調査局), 佐藤克文・内藤靖彦(國立極地研), John Croxall(英國南極調査局)
- P-06 札幌市北海道大学周辺におけるカラス類の繁殖状況
小林和也・佐藤瑛子・徳永珠未・○松尾太郎(北大・野鳥研), 黒沢令子(北大・低温研・生物多様性)
- P-07 オオジシギの配偶システム
○重盛究・中村雅彦(上越教育大・生物)
- P-08 親鳥が手乗りに育てくれるセキセイインコの育雛の観察
○七瀬武((資)特許翻訳), 上田恵介(立教大・理・動物生態)
- P-09 西表島におけるカンムリワシ観察数の季節変動(予報)
○菊池正太郎(琉球大院・理工), 伊澤雅子(琉球大・理)
- P-10 神奈川県西部におけるガビチョウの生息状況
加藤ゆき(神奈川県立生命の星・地球博)
- P-11 地図整備におけるカモ科鳥類の飛来数変化の予測～島根県安来市安来平野におけるコハクチョウでの試み～
神谷要((財)中海水鳥国際交流基金財団)
- P-12 ミサゴ *Pandion haliaetus* の食性
馬場智子(香川大院・教育・理科教育)
- P-13 ハシブトガラス精巣の季節変動に関する調査
○祝暁波・渡邊潤・青山真人・杉田昭栄(宇都宮大・農・動物機能形態)
- P-14 ハシブトガラスにおける地鳴きの解析と分類
○塚原直樹・青山真人・杉田昭栄(宇都宮大・農・動物機能形態)
- P-15 ハシブトガラスの味覚試験と口腔組織観察
○山崎智亨・渡邊潤・青山真人・杉田昭栄(宇都宮大・農・動物機能形態)
- P-16 ハシブトガラスと他種の鳥類における脳の比較研究
○村賀裕史・青山真人・杉田昭栄(宇都宮大院・農・動物機能形態)
- P-17 マガモ羽装アヒルを用いた羽装の変化に関する研究－ α -メラニン細胞刺激ホルモンを中心とした季節的調査－
○渡邊潤(東京農工大院連合・農, 宇都宮大・農・動物機能形態), 今井真智子・青山真人・杉田昭栄(宇都宮大・農・動物機能形態)

- P-18 樹洞性鳥類が利用する営巣木の特徴
雲野明（北海道林業試）
- P-19 繁殖期におけるカイツブリの採餌生態
○佐原雄二・足立友克（弘前大院・農学生命）
- P-20 埼玉県中央部の丘陵地でのホトトギスのウグイスへの托卵率と、社会構造へのアプローチ
内田博（埼玉県）
- P-21 ハシボソガラスとハシブトガラスの繁殖期における食性
○近藤太佳彦・Mark Brazil（酪農学園大・環境生態）
- P-22 ハシボソガラス *Corvus corone* とハシブトガラス *Corvus macrorhynchos* の食性および消化酵素
鈴木雪絵（元 山形大院・農・昆虫環境生理）
- P-23 ~
○佐藤太郎・奥山智子・東淳樹（岩手大・農）
- P-24 採餌場におけるゴイサギの個体間相互作用
○加藤義之・佐原雄二（弘前大院・農学生命）
- P-25 鹿児島県出水干拓とその周辺における鳥相
○小林千尋（出水市ツル博），加藤ゆき（神奈川県立生命の星・地球博），樋渡清知，宮崎泰子
- P-26 水鳥の高圧送電線衝突のメカニズムと衝突防止対策
○香川裕之・沢田隆・呉地正行（日本雁を保護する会）
- P-27 ズグロカモメ集団の遺伝的構造
○天野一葉（九大院・比較社会文化），武石全慈（北九州自然史歴史博），李玉祥（双台河口保護区），邱英杰（遼寧省林業庁）
- P-28 農村地域における繁殖期のカラス類2種の生息密度
吉田保志子（中央農研・鳥獣害）
- P-29 イヌワシ育雛期における餌の重量と種構成の幅について
○竹内亨・梨本真・松木吏弓・阿部聖哉・石井孝（電力中央研）
- P-30 耕作放棄率の異なる地域におけるサシバの生息密度と生息環境
○堀田昌伸（長野県自然保護研），中村浩志・濱利幸（信州大・教育）
- P-31 親鳥のボディー・コンディションと卵サイズの関係
新妻靖章（日本学術振興会）
- P-32 オナガガモの越冬期間における血中ホルモン濃度の変動
○酒井秀嗣・佐藤恵（日大・歯・生物），杉森文夫（山階鳥研）
- P-33 都市近郊緑地におけるアオバズクの餌の好み
○橋本啓史・澤邦之・森本幸裕（京大）
- P-34 マガンの糞密度は採食量の指標として利用できるのか？
○天野達也・藤田剛・樋口広芳（東大・農・生物多様性）
- P-35 筑波山におけるソウシチョウと在来鳥類の食性
○東條一史（森林総研），中村秀哉（常磐大）
- P-36 鳥がつなぐ森と海～アオサギの繁殖活動が林床の生物群集に及ぼす影響～
○上野裕介（北大院・水産・多様性生物），堀正和（東大院・農・生物多様性），野田隆史（北大院・水産・多様性生物）
- P-37 ミトコンドリアDNAコントロール領域を指標としたアカヒゲ *Erythacus komadori* の遺伝的構造解析
○関伸一（森林総研），坂梨仁彦（熊本県博プロジェクトチーム），川路則友（森林総研），小高信彦（環境省やんばる野生生物保護セ），小倉豪
- P-38 ヒヨドリ個体群変動と液果の豊凶、コマツナへの被害の関係
山口恭弘（中央農研・鳥獣害研）
- P-39 九十九里浜から鹿島灘および東京湾におけるミユビシギの分布

- 奴賀俊光（千葉大・海洋セ），桑原和之（千葉中央博），田邊以久雄・箕輪義隆・綾富美子・泉宏子・本間征（千葉中央博友の会），Christopher Paul Norman（JST）
- P-40 ジュウイチの雛による宿主操作：翼角の機能
○田中啓太・森本元（立教大院・理・動物生態），上田恵介（立教大・理・動物生態）
- P-41 関東地方のカワウの季節移動 一ねぐら調査より一
○加藤ななえ・高木憲太郎・成末雅恵・福井和二（日本野鳥の会・自然保護室），田中啓太（立教大）
- P-42 東京の鳥類相の変化とその原因
○植田睦之（日本野鳥の会），加藤和弘（東大・緑地植物実験所），松野葉月（日本野鳥の会），黒沢令子（北大・低温科学研・生物多様性），成末雅恵（日本野鳥の会）
- P-43 北海道東部中標津町における牧草地の鳥相変化
玉田克巳（北海道環境科学センター）
- P-44 新潟市とその周辺で得られた野生鳥類の寄生蠕虫とマレック病ウイルスの予備調査について
中村茂・遠藤大二・吉野智生（酪農大・獣医），佐藤準（新潟県愛鳥センター），柳井徳磨（岐阜大・獣医），千葉晃（日本歯大・生物），○浅川満彦（酪農大・獣医）
- P-45 岐阜市柳原家で見つかった折井彪二郎の書簡について
○説田健一（岐阜県博），齋藤郁子（琉球大）
- P-46 青森県仏沼におけるオオセッカ繁殖に及ぼす野焼きの影響
○宮彰男・蝦名純一・関下斎・向山満（NPOおおせっからんど）
- P-47 岩木川下流部におけるオオセッカの生息と環境史について
○竹内健吾（弘前大院・地域社会研究科），東信行（弘前大），加藤小百合（白神山地ビジャーセンター）
- P-48 飼育下におけるエトピリカの育雛行動でみられた雌雄差（予報）
○濱外晴美（日本野鳥の会），福田道雄（東京都葛西臨海水族園）
- P-49 岩手県日出島におけるクロコシジロウミツバメの営巣地保全に向けての試み
佐藤文男・○鶴見みや古（山階鳥研）
- P-50 落葉広葉樹の展葉はイヌワシの雛の生残に影響するか？
○布野隆之・眞保藍子（新潟大学・自然科学），竹内享（電中研・応用生物部），阿部學（日本猛禽類研究機構），関島恒夫（新潟大学・自然科学）
- P-51 繁殖開始時期によって卵の抜き取りに対する反応は異なるか？
○彦坂清子・高木昌興（大阪市大院・理）
- P-52 飼育環境の違いにおけるミナミイワトビペンギン (*Eudyptes c. chrysocome*) の鳴音比較
○間部裕子（北大・動物生態），小井土隆・竹村暘（長大・漁業科学）
- P-53 千曲川中流域で繁殖する鳥類の営巣環境と行動圏
○笠原里恵・中村浩志（信州大・教育・生態研）
- P-54 セキレイ類 3 種の棲み分けと行動圏の比較
○太田隆雄・中村浩志（信州大・教育・生態研）
- P-55 沖縄島におけるタイワンシロガシラのなわばり性
平嶋雅子（野鳥の会・和歌山県支部）
- P-56 繁殖地として農耕地域に進出したタンチョウは、採餌を人工環境に依存する
○大石麻美（新潟大院・自然科学），小林清勇（タンチョウ保護調査連合），関島恒夫（新潟大院・自然科学），正富宏之（タンチョウ保護調査連合）
- P-57 アオサギの営巣場所の選択性と繁殖成功度
○白井剛（東京都立大・理・動物生態）
- P-58 鹿児島県北西部におけるヤイロチョウの繁殖行動
○溝口文男（下水流小学校），加藤ゆき（神奈川県博），重永明生（秦野市），小林千尋（出水市ツル博）
- P-59 抠捉島沿岸におけるウミスズメ類の海上分布と海鳥の繁殖分布
福田佳弘（知床海鳥研究会）
- P-60 冬季の島根県沿岸に見られるカモメ類の油汚染

- 森茂晃（ホシザキグリーン財団）、星野由美子（島根県立三瓶自然館）
- P-61 翼の成長はウトウのヒナの巣立ちを決める要因か？
○野村浩子（酪農学園大）、出口智広（北大）、M. A. Brazil（酪農学園大）
- P-62 豊岡盆地に飛来したコウノトリの行動範囲と利用場所
○内藤和明・大迫義人・池田啓（姫路工大・自然研）
- P-63 イヌワシ幼鳥の巣外育雛期 特に巣立ち直後の生態について
○根元理・西川和也（（株）電源開発）、本田智明（（株）電発環境緑化センター）、高橋誠（猛禽類保護センター）、竹内正人（新日本環境調査（株））
- P-64 津軽地方のリンゴ園に生息するフクロウ *Strix uralensis* の営巣場所と環境利用
○稻田あや・東信行（弘前大院・農学生命）
- P-65 北海道帯広市におけるキツツキ類の樹洞の鳥獣類による利用
○村木尚子・柳川久（帯広畜産大・野生動物管理）
- P-66 札幌圏におけるカラス類の冬期壠の分布と生息数
○竹中万紀子（北海道東海大教セ）、日本野鳥の会札幌支部
- P-67 カワウの衛星追跡
○高木憲太郎・古南幸弘・加藤七枝（日本野鳥の会・自然保護室）、福田道雄（東京都葛西臨海水族園）、茂田良光（山階鳥研）
- P-68 鳥類繁殖分布の変化－環境省自然環境基礎調査の結果から
○神山和夫・矢野正則・金井裕・植田睦之・成末雅恵（日本野鳥の会・自然保護室）、七目木修一（環境省生物多様性センター）
- P-69 蕪島のウミネコ個体群の年齢構成
○成田章（青森県八戸聾学校）、成田憲一
- P-70 富山県西部におけるミサゴの繁殖状況と営巣場所
六田哲（富山県動物生態研究会）
- P-71 Effects of Small Artificial Dams on the Distribution of Wintering Dabbling Ducks in terms of Freeze-thaw of Water in Tancheon Urban Stream, Republic of Korea
Forest Research Institute, Seoul), J. Choi (Dept. of Landscape Architecture, Kyungwon University, Seongnam City)
- P-72 マングローブ林と陸域森林という異なった環境を鳥類の混群はどのように利用しているか
○片岡優子（立教大院・理・動物生態）、上田恵介（立教大・理・動物生態）
- P-73 大阪府岸和田市のため池群における水鳥の繁殖状況について
西中美穂（きしわだ自然資料館）
- P-74 都市における鳥類排泄物由來の窒素・リンの季節・空間分布
○藤田素子・小池文人（横浜国立大院・環境情報学府）

※アンダーラインはポスタートークを希望されている発表です。